

立志鍛練

第2回 森永賞顕彰決まる

「今回は、このような栄誉ある賞をいただき大変うれしく思い、感謝の気持ちでいっぱいです。この賞は、森永貞一郎さんのあとに続くようにという賞でもあるため、身の引き締まるような思いです」

今回の受賞理由は以下の通り。①小林高校でバスケットボールをしたこと、強い意志を持ち入学し普通科に在籍。遠征や練習試合で休日も無にも関わらず授業、課外、多量の宿題などのハンディを克服し体育コースの部員に負けない活躍を残した。

森永貞一郎顕彰会（久保和彦会長）は、2月29日に行なわれた小林高校同窓会入会式の際において、第2回目の顕彰に、小林高校3年の坂下孝太郎さんを選び表彰した。

森永賞は、本校OBで日銀総裁など国の要職を勤められた故森永貞一郎氏にちなんで昨年創設されたもので、「小林・西諸地区の青少年事業の一つ」として期待されている。



地球環境の保全を願ったものである。「どのような道を選んだとしても、森永さんの様に宮崎県、日本を引っ張っていきけるような人材になれるよう、小林高校の校訓にもある立志鍛練という言葉をお忘れず、日々努力していきたい」と力強い言葉である。

と地球を意味し、3枚の若葉がそれを包みこむようにしながら夢の実現、同顕彰会は、小林高校に

桜花薫る新入生

花曇りの4月10日（木）、新一年生225名を迎え本校新体育館において平成20年度入学式が開催されました。

見守る中、真幸中出身の竹内貴哉さんが新入生を代表して、「今日から小林高校生としての誇りと自覚を持って、学習にスポーツに、全力を尽くす」と宣誓しました。

入学して1週間経った校内外では、あどけなさの残る新入生の初々しい姿が「春」を告げています。

入学して1週間経った校内外では、あどけなさの残る新入生の初々しい姿が「春」を告げています。

入学して1週間経った校内外では、あどけなさの残る新入生の初々しい姿が「春」を告げています。

入学して1週間経った校内外では、あどけなさの残る新入生の初々しい姿が「春」を告げています。

入学して1週間経った校内外では、あどけなさの残る新入生の初々しい姿が「春」を告げています。



左から齊藤校長、坂下さん、黒木さん、久保会長

立心旺盛。坂下さんへは副賞として本校OBでもありガラス工芸作家の黒木国昭さん作の記念品(写真)も贈られた。作品は「尾形光琳」をイメージした作品で、中央の円球が青年の夢



宣誓する竹内さん



野脇選手

2月10日、小林高校前を発着する新人駅伝大会が開催され、本校男子が1時間18分2秒の大会新をマークして好調なスタートを切った。



1区・淵ノ上選手



アンカー池ノ上選手

2月、新人駅伝男子大会新

野脇、前田の両エースに加え、故障の為に4ヶ月振りとなった小島裕太郎の復活など

暮れへの期待がもてる。女子は大会新をマークした宮崎日大に敗れて2

位と悔し涙を流したが、直後からの練習では一人一人の眼の色が変わってきた。終り良ければ全て良し！挽回を期待したい。

合格うどん大人気

1月5日、小林高校PTAの皆さんが、受験を控えて緊張高まる3年生の為に『合格うどん』を準備。

調理室から廊下、階段、教室と校舎一杯にうどんの香りがたち込める中、久方ぶりに歓声があがり、リラックスした和やかな雰囲気となった。



平成20年度・同窓会

【第33回・桜秋会総会「桜秋会まつり」】
日時：6月7日(土) 13:30~受付開始 14:00~開会
場所：アルカディア市ヶ谷・千代田区九段北4-2-25 5階・徳高の間
☎03-3261-9921 (JR・地下鉄市ヶ谷駅徒歩2分)

【高千穂会総会並びに懇親会】
日時：平成20年11月30日(日) 正午 場所：ニューミュンヘン南大使館

【福小会総会】
日時：平成20年6月14日(土) 受付11:30~12:30 総会12:30~16:00
場所：『八仙閣』 ☎092-411-4141 《博多駅新幹線出口より徒歩5分》

【熊本地区総会】
日時：平成20年6月7日(土)
場所：熊本交通センターホテル 熊本市桜町3-10 ☎096-354-1111



昭和41年・第18回卒

源泉掛け流し、日本最大級の湯量

スポーツ合宿などの団体様、ご宿泊料金等、お気軽にご相談、お問い合わせ下さい。離れに合宿棟もございます。

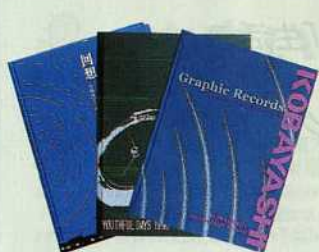
- 1泊2食付(お1人様)8,600円より
- 1泊朝食付(お1人様)7,000円より
- 入浴のみ/1回 500円
- 1日入浴(休憩室有り)/700円
- 営業時間/7:00~22:00



大小宴会承ります



志の湯 神の郷温泉
宮崎県小林市大字細野 5273-19
TEL 0984-23-2006



高1 回生より
卒業アルバム制作

ふきやま写真館

宮崎県小林市真方坂元
TEL0984-23-5500(代表)

「めずらしかったが、元気じゃった」「もへ還暦じゃいげな」このような会話で始まった19年度小林高等学校同窓会に還暦学年として普通、農業、商業、家政科で60数名が参加しました。吹奏楽部の伴奏で「♪霧島の山、麓は広く…」と歌う校歌は、学生時代、卒業後の自分の42年間又全国に散らばって行った同級生の人生を思うと、胸が熱くなりました。

ベビーブーム、団塊の世代と言われた私達は、それぞれ山あり谷の暮らしをして来たと思いますが、高度経済成長と伴に良き時代を過ごして来たような気がします。

2次会は各科に分散し、カラオケは、当然、橋、舟木、西郷の御三家の歌で、よそ言葉であった者もいつのまにか西諸弁に変わり深夜まで笑い続けました。

「やっぱい同級生は良かな」、「定年になれば、戻っかい」の別れの言葉や再会を願う握手をしながら夢のような時間を後に現実の生活へと解散しました。

「同級生よ、みんな気張れ……。」最後に学校側役員、厄年学年役員、還暦学年役員の皆様ご苦労さまでした。

41年卒還暦学年同窓会実行委員長 楨健一郎

遂に県ベスト4の一角!

男子バレー部県新人大会3位

今男子バレー部が熱い。数年前からベスト8に入るものの、なかなかベスト4の壁が厚かったが、1月に行われた県新人バレーボール大会でバレー



部の名門小林西高校を破って、3位になり、九州大会にも出場した。県大会常勝の駅伝部、バスケット部、ウエイトリフティング部、山岳部に続く、久々の九州大会出場

の部が誕生したことに熱い眼差しが寄せられている。現在の部員は、2年生12名、1年生10名の合計22名。体育館の使用がバスケット部や女子バレーと重なることもあり、月・水・金と土・日しか体育館の使用ができない。また、平日は、課外終了が5時20分のため、7時30分の下校時間まで1・5時間しか練習時間が確保できない。また、土・日も午前か午後のどちらかしか使用できない。しかし、短い練習時間を濃い練習内容でカバーしている。

九州放送コンテスト大会

放送部・朗読部門優勝

昨年暮れの12月14日に行われた九州放送コンテストの朗読部門で、2年生の山口侑子(真幸中出身)さんが見事優勝に輝いた。宮崎県内の高

る。月計画を生徒に配布し、生徒が計画をもって学習できるように気を配っているそうだ。キャプテンの岡元大雅さん(細野中出身)は、「普段は課外と宿題に追われて練習時間が短いけれど、密度の濃い練習でここまでやってきました。目標はあくまで県大会優勝。全員一丸となって練習しています。」と全国大会への出場に意欲を見せている。練習試合や大会へは、必ず宿題をもって宿舎で決まった時間の学習をこなし、学習と部活動を

の両立をしているという。顧問で地理を担当している小林高校出身の麦田先生(高20回卒)は「素直な生徒が多く、県選抜3人おり、他はほとんどが市選抜の選手で、能力も高い。なかなか練習時間が取れないので苦しいが、できる限りのことをして高校総体に臨みたいスピード、正確さ、さわやかさの3Sが本校男子バレー部のモットー。」と語っておられた。高校総体まで後一ヶ月余り。練習にも熱気がみなぎっている。

ウェイトリフティング顧問 水迫先生

文部科学大臣賞受賞!!



顧問の水迫先生が、ウエイトリフティングを通して全国トップの選手を輩出してこられた指導者としての実績が高く評価され、2月18日文部科学大臣賞を受賞された。また、県の教育功労者賞も合わせて受賞された。これまで男子ウエイトリ

フティングの活躍を紙面でたびたび取り上げてきたが、顧問の先生の受賞報告ができるのも嬉しい限りである。

顧問の水迫先生は体育が担当教科。小林工業高校が初任で、現在52歳。小林高校5年目。20数年前に11年間小林高校で指導された後、県の教育委員会を経由され、今回が2度目の小林高校勤務である。前回小林高校を去られるときには、全国の教え子達が先生を慕って集まり、送別会が行われたぐらい、同僚からも生徒からも慕われる先生である。文部科学大

臣賞を受賞されても、受賞は皆さんのお陰です」と周囲に感謝され、これまでと同様に低姿勢で後輩の同僚と接する姿勢はなかなか真似のできないことである。

水迫先生のモットーは「率先垂範」。生徒に口でいうだけではなく、自らもバーベルを持ち上げて、自らも鍛えておられる。練習計画を生徒に立てさせ、なぜその練習が必要かを本人に問い掛けて、質と目的を意識した日々の練習をこなしておられるところにも強さの秘密があると感じた。

しかし、入部1年目から頭角を現し、1年目から九州大会(朗読部門)に出場し、上位に食い込んだ。現在2年生で、放送部の部長として活躍中。将来は、医療系方面に進む予定だという。

顧問でDJというニックネームの英語の地神先生によれば、山口さんは「まじめなタイプ。声が良いいのは勿論だが、特に原稿の読み取りが優れ、原稿の台詞回しが上手である。また、初めて見た文

通学列車内で野球部員が清掃活動



「鳥をめざして」練習中の野球部。車内に散らばっているゴミを拾っていたのに気づいた。本人に尋ねたところ、この奉仕活動は、先輩から伝統的に受け継がれているとのこと。このことを知って、卒業生として、とても嬉しかった。自分も卒業生として、部活動をやってきた者として、誇らしかった。ぜひ、こうした生徒がいることを、校長先生から全校生徒に知らせて欲しいし、また、褒めてあげてもらいたい。」

昨日の午後8時過ぎ、仕事で県北に出かけた帰りに小林駅から京町温泉駅までJRを利用した時のこと。乗車していた小林高校野球部の1年生の宮田慶亮(真幸中出身)君と鳥屋敷雄大(真幸中出身)君が、京町温泉駅に着く前あたりから、列

車内では、入部1年目から頭角を現し、1年目から九州大会(朗読部門)に出場し、上位に食い込んだ。現在2年生で、放送部の部長として活躍中。将来は、医療系方面に進む予定だという。



清掃終了の連絡をしている山口さん(手前)

眼科 耳鼻咽喉科 アレルギー科

柵山医院

院長 柵山 剝 (昭和51年卒 28回生)

〒886-0007 電話(0984)22-2503
 小林市大字真方118 FAX(0984)22-2562
<http://www.15.ocn.ne.jp/~fukiyama/>

.....

専門医のアドバイスで適切なレンズ選びを!

柵山コンタクトレンズ研究所

〒886-0007 電話(0984)22-2503
 小林市大字真方118 FAX(0984)22-2503
<http://www.15.ocn.ne.jp/~fukiyama/>

「生活のあらゆる水まわりをクリエイトする」

株式会社 ヤマグチ

代表取締役 山口初雄

宮崎県小林市大字細野1316番地
 電話 (0984) 23-2824
 FAX (0984) 23-7661

詩吟

(漢詩・和歌・短歌・新体詩)

(財)日本吟詠詩舞振興会 正会員
 東芝レコード吟詠会 正会員

旦早流吟詠会

宗家 後藤旦早 (初雄・高9回卒)

本部 横浜市旭区上白根2-1-20
 電話 045-953-9771
 ホームページ www.tansou.com
 Eメール gotou@tansou.com

日本料理

西の川

水間篤典(高15回卒)
 水間七七子(高18回卒)

小林市細野442-4
 TEL 23-7788
 FAX 23-2643
 自宅 小林市細野262-5
 TEL 23-2571
 FAX 23-2332

桜萩会だより

第51号

横浜宿泊と鎌倉観光の同窓会を開催

水間 正彦 (昭和35年・高12回卒)

昭和35年(高校12回)卒の同窓会を3年ぶりに開催しました。

今回はパンパシフィックホテル横浜で宴会・宿泊し、翌日、貸切バスで鎌倉観光という日程で行ないました。当時の恩師である杉田(旧姓)先生にもご来席頂き、故郷を含め九州、関西地区から13名、総勢35名が参加。先生は古希を迎えられたとの事、年齢を感じさせないお元氣さ、若さに皆

感服しました。今回は先生を含む8名は卒業以来、半世紀ぶりの再会で、当時を回顧しながら、改めて歳月の流れを感じました……。

宴会は物故者への黙祷、幹事挨拶、乾杯、先生への花束贈呈後、歓談しながら卒業後の経歴と近況報告を行ないました。特に、健康に関心が高く、実技を交えながらの健康法の紹介もあり、お笑いの連発。二次会はカラオケで自慢のノドを披露、最後は校歌を斉唱して終宴。その後も48年間の話題が尽きず、三次会へと、時間を忘れての談笑……。

翌日は睡眠不足ながら、皆元氣にバスで鎌倉に向け出発。好天に恵まれ、名所をゆっくりと散策、古都の風情を満喫しました。お別れの横浜駅では、「古希に逢えるよう、元氣で……」を合言葉に別れを惜しみながら散会。

桜萩会・ゴルフ同好会の紹介



第1回(通算10回)大会の集合写真～於：富士見高原GC

「桜萩会」は、現在100名の登録会員を擁し、年2回のゴルフ大会を開催しています。ゴルフ大会は桜萩会のスポーツ文化活動としては最も歴史が古く、この5月の大会で37回目の開催となります。

「桜萩会」は、現在100名の登録会員を擁し、年2回のゴルフ大会を開催しています。ゴルフ大会は桜萩会のスポーツ文化活動としては最も歴史が古く、この5月の大会で37回目の開催となります。

関東地区同窓会
(発行責任者) 窪谷 治
(事務局) 丸山 幸秀
〒108-0074
港区高輪2-11-421
☎03-3280-1378



昭和35年同窓会
パンパシフィックホテル
横浜
平成19年10月21日

ゴルフ同好会 新幹事	
代表	水間 正彦 高12回卒
幹事	野田 明伸 高12回卒
幹事	野田 哲也 高13回卒
幹事	芝元 和利 高21回卒

*ゴルフ好きの幹事募集中!!

第37回 桜萩会ゴルフ大会のご案内

日程：平成20年5月29日(木)
場所：東京カントリー倶楽部 (神奈川県秦野市)
集合：午前8時30分
スタート：9時24分(アウト)

桜萩会 平成19年度会計報告

自平成19年4月1日 至平成20年3月31日 (単位：円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,325,421		
総会会費	880,000	総会開催費	815,708
年会費	786,000	会報発刊費	444,736
寄付金	56,680	幹事会費	107,985
受取利息	1,807	寄付金	80,000
雑収入	40,000	通信費	4,190
		雑費・その他	51,684
		翌年度繰越金	1,585,605
収入合計	3,089,908	支出合計	3,089,908

財産目録 定期郵便貯金 1,018,848円

女子バスケットボール部 全国2回戦突破!

昨年12月に全国高校バスケットボール選抜優勝大会「ウインターカップ」が千駄ヶ谷の東京体育館で行なわれました。宮崎県代表で出場した小林高校女子は、24日の2回戦から登場し、高知県代表の県立豊岡高校と対戦。91対37と相手を圧倒し、堂々の3回戦進出を果たしました。ベスト8をかけた3回戦は、優勝候補の東京成徳大学付属と対戦。小林は体格差をもととせずコート走り回りましたが、63対100で惜敗しました。

会場には桜萩会メンバーや家族が応援にかけつけ、選手父兄と一緒に大歓迎です。皆さん参加形式で、毎回、楽しい企画を準備するなど、大いに盛り上がっています。

ゴルフ初心者の方でも大歓迎です。皆さんの参加をお待ちしています。(スポーツ文化部・会報部)



(有) ナサクス

代表取締役 温水 忠一
高七回(昭和30年卒)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二一六三一七
電話〇三三九七一一七三〇
FAX兼用〇三三九八一八四三五

健康食品・自然化粧品・健康機器

ライフメイト株式会社
ヘルスイイジ株式会社

代表取締役 中島 祥行
高15回(昭和38年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂四一八
赤坂伊東ビル3F
電話〇三三四〇五五五〇
FAX〇三三四〇五五〇二

快環境づくりの店

創業39年の実績と信用を誇る
営業対象/一般住宅・店舗・病院
学校・オフィス・マンション

1F:カーテンコーナー
2F:リフォームコーナー
3F:多目的教室

(株) 上武

専務取締役 有坂久美子
(昭32年・高9回卒)

〒331-0853
さいたま市大宮区上小町30-41
TEL048(665)6582代
ホームページ開設しております。
http://www.jyoubu.co.jp
E-mail:jyoubu@wonder.ocn.ne.jp

株式会社 コスタルエンジニアリング

代表取締役 針貝 聰一
高22回(昭45年卒)

〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町2-121
飯田橋ウイングビル
TEL 03-5225-1173
TEL 03-5225-1173
FAX 03-5225-1173
E-mail:costal@ca2.so-net.ne.jp

旧制小林中学校・小林高等女学校・小林高等学校
関東地区同窓会

桜萩会
おうしゅうかい

会長 丸山 幸秀(高10回卒)
副会長 大牟田 理(高9回卒)
" 村田 浩平(高11回卒)
" 鶴野 子工子(高11回卒)
代表幹事 安田 昌弘(高14回卒)

6月の総会をはじめ、各種スポーツ・文化同好会、母校バスケットボールの応援、東日本在住OBへの機関紙配布など広範な同窓会活動をしています。

ホームページ: http://www.ousyuukai.com/

高千穂会会報

関西地区同窓会
 (編集委員代表) 石塚裕子
 (事務局) 藤堂哲士
 〒666-0116
 川西市水明台3-2-46
 ☎072-792-3250

高千穂で頑張っています

私のボケ対策

本村キヨ子 (15回卒)

高校を卒業して四十数年、会社を退職し三年が過ぎました。還暦同窓会に出席したのが昨日のよう

害者になるかもしれないと思いましたが、こんな体験ができるようになったのも高千穂会に出席するようになり、田舎弁で話せる多くの人の出会えた事がきっかけになりました。高千穂会の人に感謝しています。これからの色んな事に挑戦し、体験をしていきたいと思っています。

五輪をめざして

藤堂哲士 (20回卒)

先程まで、テレビで名古屋国際女子マラソンを見ていた。優勝したマラソン初経験の二十一歳の中村選手、北京でも撫子魂を見せてほしい。

女子の長距離という小林高校三年生の永田あや選手(この号が出る頃には、社会人)に期待している。

昨年末の全国高校駅伝ではエース区間の一区を走り、見事日本人トップの三位で襷をつないだ。明けて一月十三日に京都で行われた全国都道府県女子駅伝では、二区を走り一五位で受けた襷を

一〇人抜きで五位まで順位をあげた。区間一位は一五〇〇m日本記録保持者の小林祐梨子選手、二位は、富士と並ぶワコーのエース湯田友美選手で永田選手は高校生ながら区間三位と頑張った。さらに二月二十四日の横浜国際女子駅伝においては、エチオピア、ロシアの並みいる強豪を抑え、日本ナショナルチームの前述小林祐梨子選手、世界陸上の常連である元ノリツの小崎まり選手について三位と頑張った。

素人評論かもしれないが、この三か月の全国規模のレースを振り返ると永田選手は、高校生ながらトップレベルの成績を残している。千葉真子とか富士加代子とか小林祐梨子等、天才ランナーと呼ばれる面々に優るとも劣らない素質をもっているのではと期待している。この春からは、小林選手とチームの豊田自動織機の一員になるとのことだが、一層の切磋琢磨で、四年後、八年後は、あの先輩、谷口浩美選手以来の小林高校出身の



H19年11月 九州大会1区

オリンピック選手をめざしてほしい。最後にになりましたが、この誌面をお借りして挨拶申し上げます。

私、昨年末に高千穂会の会長に就任致しました。未熟ではありますが、諸先輩の築かれた高千穂会

のよき伝統を、大切にしたいと思っています。小林高校関係者の皆様、また全国各地で活躍されている卒業生の皆様、御指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

人生観

谷 美代子 (22回卒)

「わが人生に悔いはなし」と言えて人生を終れる人はどれだけのだろうか。

一億二千万人の内の一人として自己中心に生きてきたのではないだろうか。人を喜ばせ、人を楽しませ、人を感動させて生きてきただろうか。宗教の根源である我を忘れて他人の事を何時も考えて生きてきただろうか。残り少ない私の人生を採点すれば十五点位でしょうか。恥ずかしい限りですが、あとの後悔先にたたくの言葉どうりです。波乱万丈の人生でしたが、こんな私でも少し学ぶことが出来たと思っています。永き人生を歩むに大切なことが三つあることがわかりました。

①健康であること
健康だけでもだめ、長生きだけでもだめ、健康で長生きしなければなりません。

福小会

福小山歩会

三池山は熊本県との境界にあり、西鉄福岡駅より特急で約一時間大牟田駅に到着、米の山行バスに乗り、十五分で終点米の山バス停に着く。



臥龍梅

乙宮に向って歩いて行く三叉路があり、左は普光寺行き、そのま、三池山へと向かう。左右に果樹園・杉林・竹林を見乍ら歩いて行くと、どこからか鶯の鳴き声も聞かれ、最高の森林浴に心が引き締まる。延々と続く林道を登り、林道終点かな下り坂を一気に普光寺へと向かう。

普光寺は梅の名所で、「臥龍梅」は福岡県指定天然記念物で樹令四〇〇年とも云われ、龍が臥せた様な枝振りは一見の価値がある。普光寺より乙宮・米の山・大牟田駅と帰路に着く。



古川哲朗(高4回卒)

熊本地区同窓会

熊本地区同窓会だより

熊本城は築城四百年を記念して、本丸御殿復元天守閣及び周辺施設の復元改修が終わり、多彩な催しが行なわれております。



国内最後の内戦と云われた、西南戦争の時、大天守閣をはじめ主な施設が謎の炎上、(薩軍に味方する者の放火説・鎮台の自焼説・偶然の失火説)など調査発掘の結果分析や新資料の発見など謎の解明が待たれます。

多くの木材は全国から調達し、建築作業に使われた道具は、現代の道具は殆ど使用せず、昔の道具を使用。壁のシツクイや屋根瓦も、前に使った場所の土や粘土、釘一本まで文献を忠実にその方面の多くの職人が施工に当たったと云われている。見事な日本建築の集積で施設出来上がりです。ただ残念ながら高層の建物が林立し周辺からの眺望は今一ではあるけれど一見に値する熊本の名所が出来上がりました。機会がありましたら一度来熊は如何ですか。

新国際都市「福岡」の賃貸マンション
 お洒落な街「薬院」と学生が集う町「古門戸」にセキュリティが充実した単身者向け賃貸マンションが誕生しました。

ハウトン薬院 福岡市中央区薬院1-10-9
ハウトン古門戸 福岡市博多区古門戸町4-11

入居のお問い合わせ **株式会社スタック** まで
 〒810-0041 福岡市中央区大名1-2-20-506
 TEL092-731-0729 FAX092-724-6738

中江産業株式会社
 代表取締役社長 中江康男 (S41年卒)
 〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6 堺筋本町センタービル8F
 TEL06-6271-5612(代表) FAX06-6271-5613

小林高等学校熊本地区同窓会
 熊本県在住の同窓の皆さん何でも気軽に声をかけてください。

会長 八重尾 徳之(高七回卒)
 熊本市田崎一丁目五番六十一号
 電話 〇九六(三三四) 七八一四

事務局 坂下 正満(高九回卒)
 熊本市出水一丁目六七一
 電話 〇九六(三七八) 一三二六

小林高校関西地区同窓会
 会長(高千穂会) **藤堂哲士** (高20回卒)

★業務内容★
 電気設備設計
 CADによる各種図面作成
 初心者向けPCサポート
 データ入力作成
 ホームページ作成

Digital-work
オフィスM
 橋原 敏美 (高34回卒)
 〒593-8315 大阪府堺市西区菱木3丁2630番地
 TEL 072-273-5185
 FAX 072-273-5385
 E-mail digital-work@pop12.ocn.ne.jp

BOOKS

『夢をもて』 高妻忠邦 (回卒)

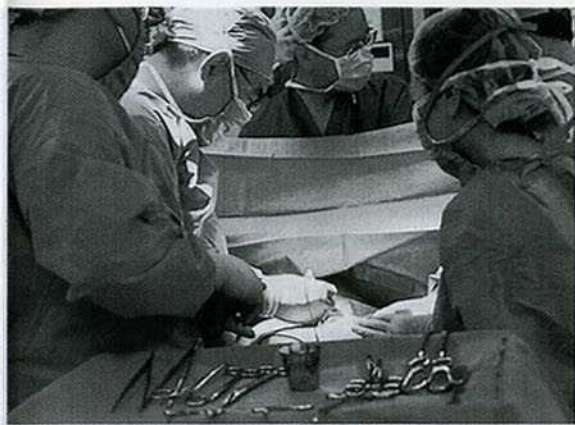
小林高OBで元野尻町教育長を12年間務められた高妻忠邦さん(70才)が『夢をもて』を自費出版された。



高妻さんは子供達が「夢を育み、夢を育てる」教育実践を一貫して行なってきた。特に教育長時代の後半は、フロンティア・プランという教育構想を掲げ、フロンティア塾の取り組みなど、学校、家庭、地域一体の教育実践に尽力されてきた。



本著は、悩める教育の現状に一石を投じた実践的好著である。B-6判141ページで希望者には千円(送料別)で販売する。詳しくは高妻さん(TEL.0984-22-6143)まで。



さることは、そばにいて、手を握ることだけでした。どんなに医学が進歩しても、最後の時に、我々ができることは、20年前も今も変わりません。手を握り、そばにいて、心配すること

申し訳ないことに、母校に、このような立派な同窓会組織があることを、知らなかった私は、決して、優れた先輩でも、母校愛に燃えた同窓生でもありません。がん治療を専門とする勤務医の一人です。

私は、医師免許取得後、癌と感染症の高度専門病院である東京都立駒込病院で、外科医としての研修を行いました。皆さん

先輩から 後輩へ

いま生きているように... 人は愛するとうとう... あなたの手のぬくみ

森山裕一 (高34回卒)



はないと伝えることだけです。手の温かさに、詩人の眼は、生を感じ、細々とつながる命を見ます。

感動的だったサザンコスモス会

H19年11月7日、私たち10回卒、60名余りは東京に集いました。50歳を機に始まった「サザンコスモス会」は、昭和33年に小林高校を卒業した452名の会です。

で体験した学年であり、例年の京都大会には、幟旗を掲げた大勢の「コスモスっ子」達が応援に馳せ参じます。



この会報誌にとっても、大へんお世話になった方である。最近では、貴重な編集者でもあった。

別れの春

歩っ記

昨年、「生物」の学習用CDを作製した小野宏文先生。3年前に、ある女生徒の替え歌を聞き、ひらめいた。

ことではない「童謡の替え歌28曲を収録した。新聞・テレビの反響で、合計200枚のCD発送に追われた。

先生の写真を撮影する時、「シャレコウベ(頭蓋骨)でも持とうか」とおっしゃるような、一面もお持ちである。

たいへん残念な気持ちで、いっぱいであるが、新しい地での、ますますのご活躍をお祈りしたい。(丸目佐恵子)

Profile table of Moriyama Yūichi with dates and institutions.

私の医師としての糧になつているとさえ思えます。たのもししい人格にこそ、人は魅力を感じると、司馬遼太郎は説きます。

机仕事をしていた二人が「へっが出た！」と云って背中を回して揉むのである。

究極の目標でもあろう。どうぞ皆さん。「私達は元気ですよ！」の一言を御寄せ下さい。編集部一同、「へっ」が出るのを楽しみにしております。

編集後記

- 編集委員: 大園良一, 小野宏文, 熊迫貴映, 丸目佐恵子, 高妻司, 迎淳一, 鶴田博幸, 中嶋盛雄, 窪谷治, 石塚裕子, 古川哲朗, 八重尾徳之, 黒木親敏

Advertisement for Sakayama Group (株式会社 坂下組) with contact info and services.

Advertisement for Sumai no Kobayashi (すまいる小林) featuring a QR code and contact details.

Advertisement for Kosmos Farm (コスモス牧場) listing activities and contact info.

Advertisement for Takayama Sake (高千穂酒造株式会社) with a bottle image and company info.

ルーツ

霧島山が生んだ 貴重な植物「ノカイドウ」

黒木 親敏

第1回

やわらかな陽光を浴び、気高く可憐に咲く花・ノカイドウ。世界でえびの高原だけに自生する貴重な植物です。大正十二年、国の天然記念物に指定されています。

花は、四月下旬から五月上旬にかけ、えびの高原の溪流沿いに桃色がかった白い花を枝いっぱい咲かせ、高原の初夏を彩る風物詩となっています。

かつて、この地を訪れた作家の檀一雄氏はこの時の様子を野海棠 花白々と 山明る と詠んでいます。花は十日ともたず、雨がふればすぐ散ってしま



うので、運のよい人しか見られません。ノカイドウは、バラ科でリンゴの仲間ですが、園芸種の花ナカイドウの原種とも言われ「ノ」は野生のカイドウを意味します。

昭和四四年の調査で、えびの高原とその周辺に約五〇〇株が自生していると報告されていますが、今では約三〇〇株に減少しているそうです。減少の理由に、この植物が日当たりのよい湿った場所を好むことから、周囲のマツなどが大きくなって日当たりが悪くなっていること、シカが幹の皮を齧るなどの被害が挙げられ、その対策が進められています。

この花が終ると、霧島は一気にミヤマキリシマの季節を迎え、多くの人で賑わいます。今回は、本紙の初代編集長である森岡正英氏にお願いします。

杜氏の里笠沙を訪ねて

サンマル会(昭和30年卒)測上企画

「より安く、より楽しく」をモットーに一泊二日のバス旅行。月一回、五、六人で集まる飲み会で、南さつま方面となった。

大正、昭和の時代、九州一円で活躍していたらしい。同期生の中に、その集落出身の友がいた。昨年十月二十八、九日、快晴、絶好の旅日和となった。

飲み会などで、「焼酎を飲む者は、不良だ。」という友。目的が焼酎蔵探訪だから、皆自主的に不良になり、試飲した。修学旅行と同様、さつ

「より安く、より楽しく」をモットーに一泊二日のバス旅行。月一回、五、六人で集まる飲み会で、南さつま方面となった。どうしたら、皆様に喜んでもらえるか、現地を下見して、自称企画部員三人で検討、「手作りツアープラン」を作った。焼酎づくり集団として知られる黒瀬杜氏。明治

ま焼、沈寿官、朝鮮の焼物白磁やクロジヨカなど見学、焼酎蔵六カ所、知覧平和記念館、武家屋敷散策など、二日間楽しい時を過ごした。江戸時代、薩摩藩の強力な経済を支えた密貿易の基地坊ノ津、鑑真和尚の上陸地、枕崎漁港など行って見たい所だった。

「楽しかった」の一言に喜び、それを励みに今秋は天草五橋、呼子と虹の松原、関アジを味わ



う会など予定。参加希望の方は、早目に園田サンマル会々長へ一報下さい。企画見習中 穂森九州男 (旧姓 藤崎)

トピックス

野尻町

「野尻の旬の味覚はいかがですか」 県内一の販売量を誇る野尻町産メロンをPRするため平成4年よりメロンフェアが開催されています。今年で17回目を迎えるメロンフェアでは、町内産メロンが市価より格安で販売されるため、県内外からの多くの人で賑わいます。今年も5月31日(土)、6月1日(日)の2日間、「のじりこびあ」を会場に開催されます。会場には、赤肉、青肉などメロンの販売の他に、メロンを直接全国各地へ発送するコーナーも設置されています。また、町内産の「完熟マンゴー」や「茶」「宮崎牛」の販売も予定されています。皆さん野尻町の特産を一度ご賞味ください。



小林市

3月29日、「まきばの桜まつり」が細野の牧場の桜並木で開催されました。かつては「軍馬の桜」と呼ばれ、九州一を誇った桜並木。その「桜」が初めて植栽されてから今年で100年目となり、35年ぶりとなるまつり復活となった当日は記念式典や多彩なステージイベント・バーベキュー大会などが催され、祭りの復活を待ち望んだ多くの花見客で賑わいました。



高原町

高原町青年団野球部 悲願の全国制覇 第56回全国青年大会が11月9日から12日にかけて東京都で開催され、軟式野球の部に宮崎県代表として出場した高原町青年団野球部(久徳信二監督、江田雅宏主将、部員25人)が、見事初優勝を飾りました。全国大会の軟式野球の部は、全国から代表26チームが集い、雨天のため11日、12日の2日間で全試合を消化するという厳しい日程の中で行われました。全国青年大会の軟式野球の部において、宮崎県代表が優勝したのは、今回が初めてということで、この初の快挙に、部員はもちろんのこと、関係者の喜びもひとしおでした。



まきばの市

飯野植木市が、3月1日、2日の2日間、飯野町区商店街で行われました。歩行者天国となった通りには、植木や花を中心に、多数の露店が立ち並び、抽選会やバンド演奏なども行われ、訪れた人たちは、買い物を楽しんだり、イベントを見物したりして、春の訪れを感じていました。



脳神経外科・内科・外科・胃腸科
リハビリテーション科・麻酔科

医療法人 三和会
池田病院

院長 池田徳郎 (昭和63年卒)
内科 伊瀬知 倫子 (昭和57年卒)

小林市大字真方27-1 電話 (0984) 23-3535



Tenshukaku
天守閣

EBiNO
えびの電子工業株式会社

代表取締役社長 津曲 洋一

本社工場 宮崎県えびの市大字上江670番地 〒889-4304 TEL0984-33-5060 FAX0984-33-0230
小林工場 宮崎県小林市大字境79番地1 〒886-0003 TEL0984-22-8282 FAX0984-22-5354
都城工場 宮崎県都城大字長飯町2340番地 〒885-0042 TEL0986-21-6506 FAX0986-21-6501
E-mail: tsumagari@ebinodensi.co.jp

医療法人 健風会
榎内科病院

TEL (0984) 22-2819 院長 榎 健一郎
FAX (0984) 23-1661

デイサービスセンター 花みずま 指定居宅介護支援事業所
〒886-0007 小林市大字真方242番地 TEL (0984) 25-0655 FAX (0984) 25-0656